明日より懇談会が始まります。

１２月１１日（水）

明日１２日より期末懇談会が始まります。保護者の皆さんには、年末のお忙しい中ですがよろしくお願いします。しっかりと親子で話をしていただき有意義な懇談会となることを願っています。懇談の時間は20 分程度ですので、懇談会までに卒業後の進路について家庭で十分な話し合いを持って欲しいと思います。これまで担任の先生や保護者と話してきたことをもとに決定したことを担任の先生にプレゼンする場が懇談会です。また、１・２年生も進路決定の時期はすぐにやってきます。進路について考えるのは決して３年生だけではありません。「どんな生き方をしたいのか」、「どんな職業に就きたいのか」という夢や希望についても、少しずつ具体化しながら、将来の夢や希望の実現に向けて考えたり、準備をしなければなりません。

丹波市教育委員会の「私たちの進路」には、次のような文章も記載されています。

①ルールを守り、正しい判断ができるようになりましょう。

②集団の中で自己のあり方を考え、社会道徳・礼儀・ルールを守る自覚を育てましょう。

③生活のリズムを整えましょう。

④強い意志と実行力・根気強さ・集中力を育てましょう。

⑤学習では、基礎・基本を大切にし、不得意科目の克服に努めましょう。

「進路を考える」ことは、学力も大切な判断材料の一つかも知れませんが、それだけではないことが上の文からも分かります。「入れる高校」ではなく、「○○を学びたい高校」に入学できるよう努力することは、高校生活を３年間続けることにも繋がります。また、高校生になると授業料をはじめ、様々な経費が中学校以上に必要となります。部活動では遠征費や合宿代だけでも相当な金額になると思います。遠くの高校に通うと電車やバスの定期代も必要となります。様々な奨学金制度もありますが、一方では大学を卒業した時点で奨学金の返済など多額の借金を背負う学生の問題もあります。中学校の段階から家庭でも金銭教育を行い、お金の大切さを身に付けさせることも高校や大学に進学をするには必要な教育です。高校受験を考えることは、教育課程はもちろん、授業料、部活動の費用、通学時間などあらゆることについてしっかりと調べる必要があります。